

SEA RAY 400 FLY

全長 12.20m 全幅 4.11m 乾燥重量 13,854kg 燃料容量 1,332L
清水容量 378L 定員12名 航行区域 沿岸区域 最高出力 480hp×2
搭載エンジン カミンズ VD-QSB 480 6.7L HO DTS×2基

¥120,000,000 (税別)

※オプション等の詳細はお問合せ下さい。

BOAT IMPRESSION

SEA RAY 400 FLY



ブラックハルを基調に美しいフォルムで水面を滑らかに走行するシーレイ400FLY。抜群の居住性能を誇るこのボートだが、走らせてみても面白い。柔軟で反応も速い乗り味は操船していても実に爽快だ。また、トルクの効いたコーナーリングは鋭いバンク角を見せつつ、躍動感ある走りを披露してくれた。

美しい流線型のフォルムが特徴的なそのスタイルは、見る者の視線を集めるだけの圧倒的な存在感がある。シーレイ400FLYは洗練されたデザインが施された内装と力強い走行性能を持ち合わせた一艇だ。まず、走行面での特徴は40ftというサイズでありながら、フットワークの軽い乗り味が楽しめるという事だ。スロットルを倒すとスムーズにブレーニング状態へと移行する。波当たりも非常に柔らかく、乗船時の疲労やストレスは感じない。そして何より面白いのがしっかりとバンクしながら切れ味鋭いコーナーリングを楽しめる事だ。このクラスでこれだけしっかりと曲がれば何も言う事は無いと思う。また、最高速度は約28

ノット(3300回転)あり、燃費も3000回転で約154Lと良好な数値である。この居住性を持ちながらこうした乗り味までも楽しめてしまうのはやはり大きなメリットと言って良い。また、居住性についての魅力は洗練された内装と機能的なレイアウトと言ったところか。キャビンには操作性の高いヘルムや本格的なギャレーが備わり、サロンとコックピットを隔てるスライドドアを全開にすると、この2つの場所がフラットに繋がる。マリナーステイをした際にはBBQグリルや本格的なギャレーで家族やゲストを持て成す事も可能だろう。また、流線型の窓は大きく採光性も非常に高い。そのため船内は非常に明るく、ソファの座り心地



取材協力:アインスAリゾート株式会社 大阪府堺市堺区神南辺町四丁120-2 TEL 072-224-4040 URL <http://www.eins-a.jp/>
芦屋マリーナ 兵庫県芦屋市海洋町11番1号 TEL 0797-35-6662 URL <http://ashiya.marinajapan.jp>





レイマリンが2基搭載されたロウヘルムは横並びで座れるシートを採用。ギャレーには電子レンジ、冷凍冷蔵庫を完備。



フォワードステートルームにはアイランドスタイルのダブルベッドを配置。収納スペースも広く、ワインクーラーもある。シャワー&トイレの空間も優雅だ。



アフトステートルームにはベッドが3つ。サロンとコックピットはスライドドアを開けると、繋がった空間にもなる。コックピットテーブル下にはエンジンを配置。

も抜群だ。キャビンを奥に進むと、フォワードステートルームに繋がり、ここでは大型のダブルベッドが中央に配置され、周りを機能的な収納スペースやワインクーラーが囲む。オーナーのプライベートも守られ、シャワー&トイレも完備されている事から、泊まりのマリーナステイにも十分対応してくれるのである。そして、船体中央に位置するアフトステートルームにはベッドが3つあり、2つのベッドを合わせるとラージベ

ッドに転換も可能だ。これだけの装備が揃っていれば、マリーナステイだけでなく、ロングクルージングにも行きたくなってしまいう程である。このようにシーレイの居住性の高さは機能面と合わせて非常に優れており、シーレイというブランドが現在日本にいる多くのボートオーナーから高い評価を受け続けている事にも納得がいく。他にもステップを上ればフライブリッジが広がり、ここでは360度の開放感溢れる景色



サンパッドも大きく寝心地も最高だ。フライブリッジのヘルムもレイマリンを2基搭載。ヘルム横のシートも幅が広く快適で、開放的なクルージングを楽しめる。



ヘルムシートやアフトC型シートでテーブルを囲めば歓談スペースにもなる。

コックピットはBBQグリルも完備している。油圧スイムプラットフォームも広い。

を楽しみながらクルージングが可能である。フライブリッジにはヘルムもあり、ハードトップは高い位置にあるため、太陽光を避けながら広い視野での操船が楽しめる。ゲスト用のシートも豊富でアフトC型シートは背もたれを反転させる事で、ヘルム横のナビゲーターシートとしても使えるため、大切な人と海を走りながら素敵な会話も楽しめそうだ。フライブリッジは操船はもちろん、景色と会話の両方を楽しませてくれ

る特別な場所として使いたい。他にもハードトップに開閉式のハッチがあったりと、見所は満載だ。フライブリッジ以外にもバウにはサンパッド、コックピット後方にはBBQグリルがあったりと、乗船者には嬉しい設備が揃う。コックピットにはジョイスティックも付いているため、オーナーがここから離着岸を行う事も容易にできるのである。高い機能性と走行性を持ったシーレイ400FLY、この夏注目の一艇となりそうだ。